取扱説明書

DAYTONA corp.

R60140 ①/①

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。
*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。
*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。

	適応車種	商品NO.
L型ブレーキホース フィッティング	ユニバーサル	60140

■ ご使用前に必ずご確認ください■

⚠警告

- マスターシリンダーやブレーキキャリパー単体の整備不良、ブレーキホースの取り付け等の整備に不備があった場合ブレーキが効かず追突や転倒等により大怪我や死亡事故につながる危険性があります。取り付けは必ず認証整備工場等の整備士に依頼し、確実に行ってください。
- ブレーキシステムのエア抜きが不完全な場合はブレーキが効かず追突や転倒等、大怪我や死亡事故につながる危険があります。必ず認証整備工場等の整備士に依頼し、確実に行ってください。
- マスターシリンダーのエア抜きには整備技術が必要であり、かつ独特の作業手順の理解が必要です。未経験者による作業は、不完全なエア抜き作業や、その他の整備の不備により大事故を起こす恐れがあります。取り付け作業は、必ず認証整備工場等の整備士に依頼し、確実に行ってください。
- ブレーキレバー操作をしてレバー稼働範囲に障害物がない事を必ず確認してください。
- ブレーキフルードはDOT4規格の取付車両メーカーの指定するものをご使用ください。また、ブレーキフルードの取り扱いは指示に従ってください。
  ※ブレーキフルードにはシリコン系、グリコール系の２種類がありますが、この２種類は絶対に混ぜて使用しないでください。

- 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検してください。

⚠注意

- ブレーキフルードが塗装面に付着すると塗装を痛めます。付着した場合はすぐに脱脂清掃してください。
- 完全にエアが抜けるまで確実にエア抜き作業をしてください。タッチがでない場合は、ブレーキシステム内にエアが混入しています。再度エア抜き作業を行ってください。
- バンジョーボルトの締め付けはトルクレンチを使用して、指定の締め付けトルクで締め付けてください。指定の締め付けトルク以下で締め付けますとブレーキフルードの漏れが発生したり、締め付けトルク以上で締め付けますとバンジョーボルトの破損に繋がりますのでご注意ください。

  締め付けトルク｜29N・m～34N・m（3.0～3.5ｋｇｆ・m）
- 取り付け後約100ｋm走行しましたら各部を点検し、ネジの増し締め確認を行ってください。
- その後は約500ｋm毎に必ず点検を行ってください。
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意してから作業を行ってください。不適切な工具で作業を行うと部品を破損したり、怪我をしたりする可能性があります。

- バンジョーボルト、ガスケットは別途市販品をお買い求めください。
- この商品あるいはこの商品を取り付けたオートバイを第三者へ譲渡する場合には、必ずこの説明書を併せてお渡しください。
- この商品は、予告無しに価格や仕様の変更をする場合があります。また、文中に御紹介した商品についても同様です。予めご了承ください。

株式会社デイトナ 〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮4805
URL: http://www.daytona.co.jp E-mail: info@daytona.co.jp
◎デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955まで

2009/01/08